



～レクチャーと見学～

# 小石川植物園

## を森の専門家と訪ねる



約 300 年前に徳川幕府が設けた「小石川薬園」に始まる東大理学部附属小石川植物園は一般にも広く開放されている都会に残る森林です。植生はスダジイ、ヤブツバキ等が主の暖帯林で、コナラやムクノキ等からなる二次林、東アジア産樹種見本林等があります。この講座では約 16 ヘクタールの変化に富む地形にある多様な植生と生態を学び観察します。

### レクチャー

3月8日(木) 午後2時～4時

小石川植物園の概要を説明

会場 みらい館大明 (池袋 3-30-8)

### 見学

3月15日(木) 午後2時～4時頃

現地集合：早春の小石川植物園を訪ねる

### 森の専門家 紹介

## 桜井尚武 (さくらいしょうぶ) さん

元(国研)森林総合研究所理事、元日大生物資源科学部森林資源科学科教授。

現在は(公)大日本山林会非常勤理事。大学では樹木学、造林学、森林生態学などを講義。

◆参加費 1,000円(全2回) (入園料別途)

◆定員 20名(先着順)

◆申込 みらい館大明(池袋 3-30-8)

TEL 03-3986-7186

E-mail [miraikan\\_taimei@yahoo.co.jp](mailto:miraikan_taimei@yahoo.co.jp)

◆主催 NPO法人いけぶくろ大明(みらい館大明)

◆後援 豊島区



・池袋駅 C1 番出口より徒歩 15 分

・東京メトロ有楽町線要町駅 5 番出口より徒歩 12 分

※みらい館大明は、地域の有志で構成された NPO 法人いけぶくろ大明が管理・運営する閉校施設です。